

回 答 書

受付番号	回収年月日	回収場所	担当主管課
第33号	令和6年9月4日	伊予市役所	教育委員会 社会教育課
題 目(テーマ):IYO夢みらい館におけるカフェの設置に・ついて			
提 案 理 由(要旨)			
伊予市における唯一の図書館でありながら、利用者は少なくやや寂しい感じがします。9月1日(日曜日)午後1時過ぎに訪問すると、夏休みの最後のためか平日と比較し、20人程度が利用されていた。 今年は、残暑厳しさが10月まで続くと伝えられている。 市民の憩いの場としてカフェをオープンすることで、恐らく多くの方が利用されることとなり、地域が活性化されると思われる。			
回 答 内 容			
ご承知のとおり、IYO夢みらい館は、文化芸術振興の拠点となる文化ホール、生涯にわたる学びを支える図書館、市民の創造活動・相互交流を進める地域交流館からなる複合施設で、令和2年4月の開館から早5年目を迎えています。 図書館の利用状況について、図書の貸出人数で見ますと、改修前の平成30年度は21,772人でしたが、新施設となった令和2年度には36,091人(平成30年度比66%増)、昨年度は46,750人(平成30年度比115%増)と順調に推移しており、更なる利用拡大に向け、指定管理者との連携を強化しているところであります。 この度ご提案いただきました施設内でのカフェ開業について、経営を安定させることが出来るか不安な部分はあるものの、市若手職員有志からは、図書館の一角にあるIYOラウンジをチャレンジスペースとして利活用してはどうかとの提言も届いておりますので、まずは、「新規創業を目指す方が実演販売する場」「活動発表の場を探している方が創作作品を展示する場」として活用・定着させることが出来るかどうか研究と実践を重ねていきたいと考えています。 IYO夢みらい館が「まち・ひと・文化が出会い、つながる」施設となるよう、今後ともご理解とご支援をお願いいたします。			